

初级上

一目ぼれの中国語

——日本人のために

施潔民 [日] 蒲豊彦 编著

一见钟情学汉语

• 增订本 •



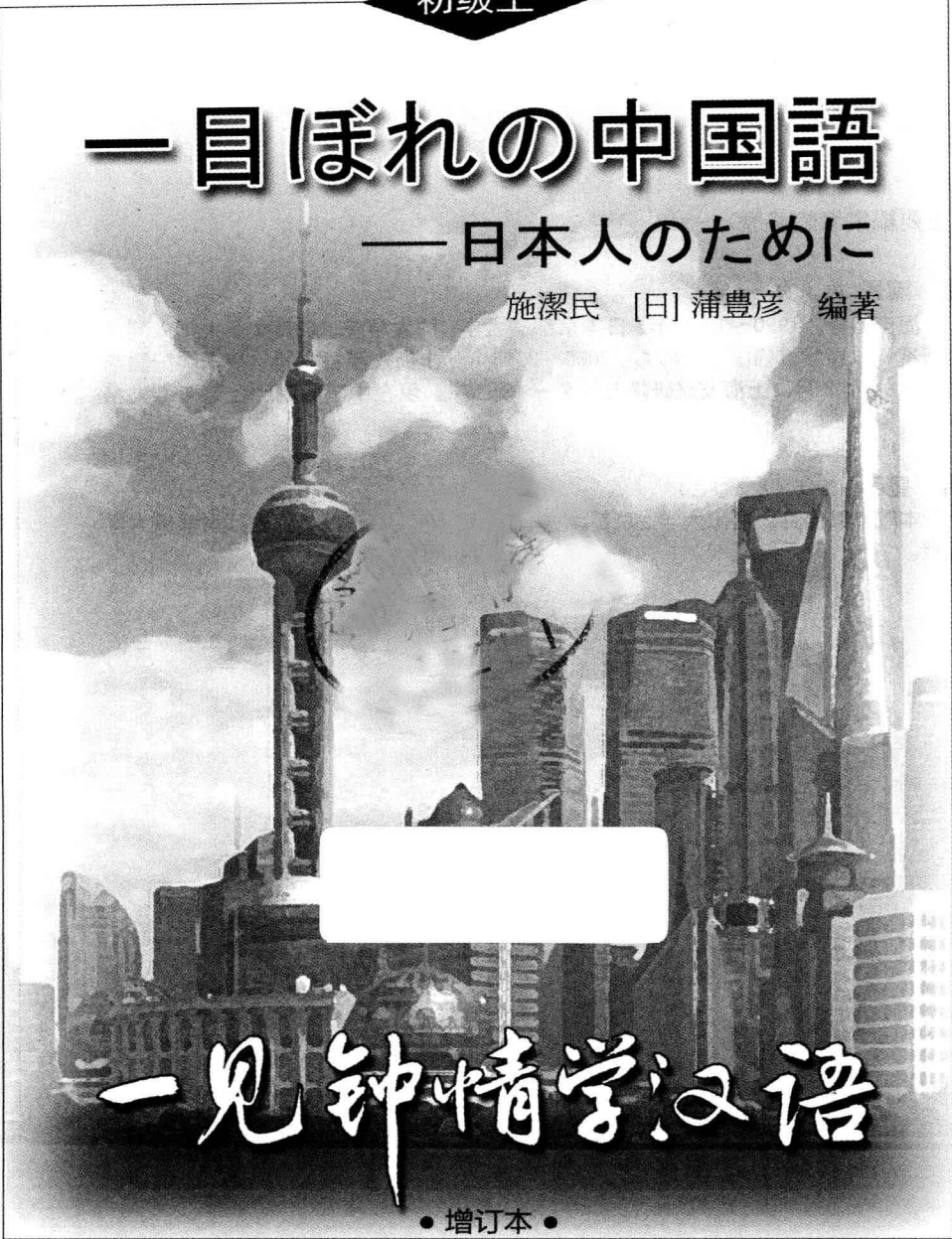
上海译文出版社

初级上

一目ぼれの中国語

— 日本人のために

施潔民 [日] 蒲豊彦 编著



一见钟情学汉语

• 增订本 •

上海译文出版社

图书在版编目(CIP)数据

一见钟情学汉语:日语版. 初级. 上 / 施潔民, (日)蒲豊彦编著. —增订本.
—上海:上海译文出版社, 2013. 6
ISBN 978-7-5327-6165-4

I. ①—… II. ①施… ②蒲… III. ①汉语—对外汉语教学—教材 IV. ①H195.4

中国版本图书馆 CIP 数据核字(2013)第 096858 号

本书专有出版版权归本社独家所有,
非经本社同意不得连载、摘编或复制

一见钟情学汉语 初级上
(增订本)

施潔民 [日]蒲豊彦 编著

上海世纪出版股份有限公司
译文出版社出版

网址: www.yiwen.com.cn

上海世纪出版股份有限公司发行中心发行

200001 上海福建中路 193 号 www.ewen.cc

上海交大印务有限公司

开本 787×960 1/16 印张 10.75 插页 2 字数 231,000

2013 年 6 月第 1 版 2013 年 6 月第 1 次印刷

印数: 0,001—3,000 册

ISBN 978-7-5327-6165-4/H·1115

定价: 70.00 元(含 MP3 一张)

如有质量问题,请与承印厂质量科联系。T:021-54742977

〈主要編集者の略歴〉

施 潔民（し・けつみん）

上海市出身。1990～1998 年、日本京都橘大学、同大学院、奈良女子大学人間文化研究科に留学。帰国したのち、2000～2005 年、上海永漢日本語学校の中国語講師。2005 年 2 月に上海友来研修センターを設立し、現在中国語講師としても勤務中。

蒲 豊彦（かば・とよひこ）

日本岐阜県出身。富山大学、京都大学大学院で学んだのち、現在は京都橘大学教授。

改訂版にあたって

『一目ぼれの中国語』の初級上冊は2003年に出版され、今年で10年目を迎えることになりました。初級上冊に続き、その後、初級下冊また中級上、下冊も相次いで出版され、中国だけでなく日本および他の国々に滞在する多くの日本人の学習者に歓迎され、初級上冊は増刷を4回重ねるに至っています。

この度、学習者の皆様の希望に応じて、『一目ぼれの中国語』初級上下冊の改訂版を出版することになりました。この改訂版にさいして、誤字をいくつか訂正したほか、一部の単語を現在の日常生活でよく使われる新しい単語に入れ換え、内容をより実用的なものとししました。

また、書籍の大きさと包装も改善し、CDの録音形式をMP3に変え、以前に比べてより閲覧しやすく、より使用しやすくなりました。

最後に、これまで『一目ぼれの中国語』を使用していただいた方々に感謝の意を表すとともに、この改訂版もより多くの日本人の初心者の方々にとって、中国語学習のお役に立つことができるよう願っております。

編 者

2013年3月

前 書

『一目ぼれの中国語』は、おもに日本の中国語初学者のために編集された教科書です。初級の上、下と中級の上、下に分かれ、合計 4 冊になっています。

近年、日中間では、さまざまな分野で交流がますます深まるにつれて、毎年日本から中国を訪れる留学生や観光客が増えており、また中国の各地に進出する日本企業も日増しに多くなっています。これらの留学生や観光客、また仕事のために中国に短長期滞在する駐在員などの方々は、短期間に中国語を身につけ、正しい中国語の発音で中国人と交流し、正しい中国の言葉で仕事をしたいと、強く望んでいるようです。『一目ぼれの中国語』はこのような日本人の学習者のために、そして学習者にとってより入門しやすく、より覚えやすいものであるように、多くの練習を設けることを心がけました。

本書は初級の上冊であり、発音編と本文編に分けられています。全部で 670 個余りの単語と 60 余りの文型を導入しています。それらの単語と文型はおもに《汉语水平词汇和汉字等级大纲》と《汉语水平等级标准与语法等级大纲》を基準にし、それぞれの甲、乙級から選んだものです。その他、現在の我々の生活の中にすでに欠かせなくなった新しい言葉も数十個導入しています。

最後に、本教科書の出版に際して、上海訳文出版社の沈洵澧氏からいろいろとご指摘をいただき、本当にお世話になりました。ここに、深く感謝の意を表します。

編 者

2003 年 6 月

発音編

中国語の発音は、日本語とよく似た子音＋母音の組み合わせと、そして四声というもののからできています。

母音

1. 単母音

母音は全部で七つあります。

a o e i u ü er

このうち、a o i u の四つは、日本語とよく似ているので問題ありません。ただ注意して欲しいのは、いずれも、日本語よりもはっきりと発音する、ということです。たとえば i の音は、唇を左右に強く引き、また u は日本語よりも唇をもっと突き出します。

★ e と ü

この二つは、日本語にはありません。とくに注意して練習する必要があります。

① e は「え」と読みたくなりますが、中国語の発音記号では、別の音を表します。まず日本語の「お」の音を出してみましょう。つぎに、そのまま口をもうすこし開き、そしてのどの奥から「う」といってみてください。これで、だいたいできあがりです。

② ü は、まず「い」といってみましょう。つぎに、「ゆ」を発音するつもりで、そのまま唇をすばめていきます。舌の位置は「い」のときのままです。こうしてできる「い」のような「ゆ」のような音が ü です。

★ er

これはすこし特殊なものです。e の音を出すと同時に、舌尖を上へそり上げてください。

2. 複合母音

中国語ではよく、母音が二つ、あるいは三つ連なって出てきます。このような母音を複合母音といいます。次のようなものがあります。

ai	ei	ao	ou	
ia	ie	ua	uo	üe
iao	iou	uai	uei	

発音の方法は簡単です。それぞれの母音を組み合わせるだけです。たとえば ai は「あ」+「い」で「あい」となります。ただし、注意点が二つあります。

① たとえば ai の場合、「あ」と「い」をべつべつに発音するのではなく、「あ」から「い」へ、音をなめらかに変化させてください。他の複合母音も同じです。

② e はすこしやっかいです。複合母音のなかには、四か所に e が出てきます。

ei ie üe uei

これらの e はいずれも、前後の母音の影響をうけて、日本語の「え」とほぼ同じ音になります。

3. 後に n や ng がつく母音

これは母音を「～ん」でとめて終わらせるものです。日本語で表記すると n も ng も「～ん」になってしまいますが、この二つには、はっきりとした区別があります。

n は、舌先を上の歯茎につけて、音をとめます。

ng は、舌先をどこにもつけないで「～ん」といいます。

♣ まとめ——日本人のために

- ① 母音は e ü er に注意。そのほかは日本語と同じで大丈夫。
- ② 複合母音の発音はなめらかに。
- ③ 複合母音のなかの e は日本語と同じで大丈夫。

子音

子音は全部で二十一個あります。

b	p	m	f	
d	t	n		l
g	k		h	
j	q		x	
zh	ch		sh	r
z	c		s	

子音は、とくにつぎの三点に気をつけて練習する必要があります。

1. 発音記号の読み方に注意すべきもの。
2. 日本語にはない音声。
3. 有気音(ゆうきおん)と無気音(むきおん)。

順に説明しましょう。

1. 発音記号の読み方に注意すべきもの

① ローマ字読みでOK

中国語では、ローマ字を利用して発音を表記します。そのため、一部分は、日本語のローマ字と同じように読んでも大丈夫です。たとえば、m に a を付けた ma は、日本のローマ字では「ま」ですが、中国語でも「ま」です。ローマ字読みで大丈夫なものに、日本語で音を付けてみましょう。母音の a が加えてあります。

ba (ば)	pa (ぱ)	ma (ま)	f
da (た)	ta (た)	na (な)	la (ら)
ga (か)	ka (か)		ha (は)
j	q		x
zh	ch		sh r
z	c		sa (さ)

la は本当は英語のエルの発音なのですが、日本語のラ行で充分です。

この表では、b-p、d-t、g-k にそれぞれ同じ音がつけてあります。これについては、3. で説明します。

② ローマ字読みではだめ

j-q-x のグループは気をつけてください。たとえば ji と書くと、「じ」と読みたくなりますが、中国語では、ji で「ち」という音を表すことになっています。qi も「ち」ですが、その違いについては、3. を見てください。

最後に xi は「し」です。

2. 日本語にはない音声

あと残っているのは、つぎのものです。

f
zh-ch-sh-r
z-c

① f と z-c

まず f は、英語のエフに似ており、上の歯と下唇を触れ合わせて音を出します。

zh-ch-sh-r は後回しにして、つぎに z-c を見てみましょう。たとえば za は「ざ」と読みたくなりますが、中国語では「つぁ」です。「おとつぁん」の「つぁ」で

す。ca は英語式に「か」と読んでしまいそうですが、やはり「つぁ」です。za と ca の違いについては、つぎの3. で説明します。

② そり舌音 zh-ch-sh-r

これが、中国語を勉強するときの一番難しい発音です。舌をスプーンのようにへこませて、舌先を上歯の歯茎に近づけ、かすらせて音を出します。たとえば ri は「り」の濁音のような感じです。

3. 有気音と無気音

日本語には、「か」にたいして「が」、「き」にたいして「ぎ」、などのいわゆる清音と濁音の区別があります。そこでたとえば、「きんかくじ(金閣寺)」と「ぎんかくじ(銀閣寺)」は、意味が違ってきます。さらに、「は」「ぱ」「ば」という区別もあります。

中国語も、同じような区別があります。ただし、日本語とはまったく違う、「有気音」と「無気音」という区別です。この二種類だけです。全部で六組あります。

b	p
d	t
g	k
j	q
zh	ch
z	c

つまり、さきほどの子音表の左半分です。このままでは発音できませんので、母音の a をつけてみましょう。するとたとえば、

ba pa

ができます。中国語のこの二つの音をひらがなで表記すると、どちらも「ぱ」になります。しかし中国人は、違う音として理解します。

ba は、ほぼ日本語の「ぱ」と同じです。問題は、pa です。これは、口のなかに止めておいた息を、一度に破裂させるように出します。ほかの子音の場合も同様です。ただ、口のなかのどの部分を使って息を止めるかが、すこし違います。

b	p	は唇を使います。
d	t	は舌先と上の歯茎を使います。
zh	ch	もほぼ同じです。
j	q	は舌先の表面と歯茎を使います。
z	c	は舌先と上の歯の裏を使います。
g	k	は舌の奥と喉の上を使います。

★ 発音の例外、および注意点

中国語の発音記号を読むときは、子音と母音とを単純に組み合わせて発音すればいいのですが、発音記号通りに読んではいけない例外が、すこしあります。

① 子音＋母音で、発音表記が変化するもの

uei は子音＋uei のときは、e が弱くなるのでそれを取って ui と表記されます。dui、gui など。しかし「うい」ではないので注意してください。

iou は同様に iu に、

uen は同様に un になります。

② zi、ci、si

i は普通は「い」の音を表します。そこで、zi や ci は「ち」、si は「し」と読みたくなりますが、zi、ci、si の場合のみ、i は「い」ではなく、もうすこし別の音を表すことになっています。

「い」を発音するときのように唇を左右に引きながら、しかし「う」の音を出します。つまり唇を丸めずに「う」という訳です。

③ ian

a は、通常は「あ」の音を表します。しかし、i と n にはさまれた a は「え」の音に近くなります。そこでたとえば、jian は「ちえん」、tian は「ていえん」となります。jiang はもとのまま「ちあん」です。

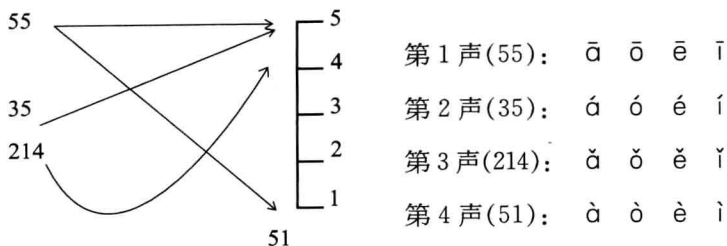
★ 中国式ローマ字つづりの規則

① i と u で始まる母音に子音がつかないときは、i、ia、iao……ではなく、yi、ya、yao……。また u、ua、uo……ではなく、wu、wa、wo…… とつづります。

② j、q、x のあとに来るü は、u を使い、ju、que、xuan…… などのようにつづります。

声調

中国式ローマ字で“中国”を表記すると、“中”は zhong、“国”は guo となります。しかし実は、これではまだ不十分です。中国語には、ここにさらに「声調」というものがつきます。それを符号でつけると、zhōngguó となり、これで完全な拼音のできあがりです。これは、“中”の字は平らに、“国”の字は尻上がりで発音することを表しています。こうした調子が全部で四種類あり、「四声」と呼ばれています。



第1声 → 高めの音で、そのまま平らにのばして発音します。

第2声 → 中程の高さから、第1声の程度まで、音を高めていきます。

第3声 → 中程の高さから、さらに低い音に移動し、そしてさらに高まるのですが、この最後の部分は普通は消えます。

第4声 → 第1声と同様の高い音から、低い音に向かって、すっと音を下げます。

数字で練習

以上で学んだことを使って、数字の言い方を発音してみましょう。

yī èr sān sì wǔ liù qī bā jiǔ shí
一 二 三 四 五 六 七 八 九 十

líng bǎi qiān wàn yì
零 百 千 万 亿

変調

このように、中国語の漢字一つ一つには、「声調」がついているのですが、ごくまれに、前後の関係によってこの声調が変化することがあります。

1. 第3声の重複

第3声が重なると、次のように声調が変化します。

第3声 + 第3声 → 第2声 + 第3声

例：你好！Nǐhǎo!

2. “不 bù”の変化

不 + 第4声 → 不が第2声に変化

例：不去 bú qù

3. “一 yī”の変化

① 一 + 第1、2、3声 → 一が第4声に変化

例：一千 yì qiān 一年 yì nián 一百 yì bǎi

② 一 + 第4声 → 一が第2声に変化

例：一万 yí wàn

③ 序数のときや、そのまま棒読みするときは、もとのまま第1声です。

例：一月 yī yuè

轻声

孩子の“子”は、本来は第3声です。しかし“孩”と組み合わせて“孩子 hái zi”(子ども)という言葉になると、“子”の声調がなくなってしまいます。このようなものを「轻声」と呼びます。どの場合に轻声になるかは、習慣によって決まっています。

例：谢谢 xièxie 对不起 duìbuqǐ
 先生 xiānsheng 小姐 xiǎojiě

アル化音

中国語の単語のなかには、語尾に“儿 r”がついているものがあります。

i や n で終わる言葉の場合は、i や n を脱落させて発音します。

例：小孩儿 xiǎoháir 玩儿 wánr

1. アル化すると意味が変わってしまうものがあります。たとえば次の場合は、「ここ」「あそこ」という場所を示す言葉になります。

例：这 → 这儿 那 → 那儿
 (これ) → (ここ) (それ、あれ) → (そこ、あそこ)

2. アル化することによって、単語の品詞を変えることができるものがあります。

例：画(動詞) → 画儿(名詞) 弯(形容詞) → 弯儿(名詞)
 (描く) → (絵) (曲がる) → (曲がったところ)

3. アル化なしでも使う言葉をわざわざアル化すると、親しみ、かわいらしさ、軽さなどのニュアンスが加わることがあります。

例：猫儿 māor 鸟儿 niǎor 玩儿 wánr 花儿 huār

4. アル化によって、別の新しい単語ができることがあります。

例：一块(数詞 + 量詞) → 一块儿(副詞、「いっしょに」の意味です)
 一点(数詞 + 量詞) → 一点儿(名詞、「すこし」の意味です)

発音練習



「中国語音節表」を使って、いろいろな音を練習してみましょう。

目 次

改訂版にあたって	1
前書	2
発音編	3
第一課 我是驻外人员	1
第二課 这是您的钥匙	7
第三課 办公室在二楼	15
第四課 会客室里有客人	22
第五課 休息天	29
第六課 去超市	36
第七課 见朋友	42
第八課 去参观东方明珠电视塔	49
第九課 他感冒了	56
第十課 生日	63
第十一課 我要邮票	69
第十二課 在学校	76
第十三課 过节	83
第十四課 坐地铁去吃饭	90
第十五課 做客	97
第十六課 去鲁迅公园	104
第十七課 护照不见了	110
第十八課 在银行	117
第十九課 加班	124
第二十課 发电子邮件	131
各課の本文の日本語訳	138
各課の文法事項	145
単語帳	147

Dì yī kè
第一课

Wǒ shì zhùwàirényuán
我是驻外人员



ポイント

- a. 我是佐藤进一。
- b. 我不是学生。
- c. 他是中国人吗？



本文



Nǐ hǎo! Wǒ shì Zuǒténg, shì Rìběn zhùwàirényuán.
佐藤：你好！我是佐藤，是日本驻外人员。

Nín hǎo! Wǒ xìng Wáng. Tā xìng Jiāng.
王小姐：您好！我姓王。他姓江。

Jiāng xiānsheng, nǐ hǎo!
佐藤：江先生，你好！

Nǐ hǎo, Zuǒténg xiānsheng!
江先生：你好，佐藤先生！

Qǐng zuò!
王小姐：请坐！

Xièxie!
佐藤：谢谢！

単語



- | | | | |
|---------|---------------|-----|--------------------|
| 1. 我 | wǒ | (代) | わたし |
| 2. 是 | shì | (動) | ～です、～だ |
| 3. 不 | bù | (副) | いいえ |
| 4. 学生 | xuésheng | (名) | 学生 |
| 5. 他 | tā | (代) | 彼 |
| 6. 人 | rén | (名) | 人 |
| 7. 吗 | ma | (助) | 質問・疑問を表わす |
| 8. 驻外人员 | zhùwàirényuán | (名) | 駐在員 |
| 9. 你 | nǐ | (代) | あなた、君、お前 |
| 10. 您 | nín | (代) | “你”の敬称 |
| 11. 好 | hǎo | (形) | (挨拶として用いる) よい |
| 12. 姓 | xìng | (動) | (姓は)～です、～だ |
| 13. 先生 | xiānsheng | (名) | (男性に対する敬称)様、さん |
| 14. 小姐 | xiǎojie | (名) | (若い女性に対する呼びかけ)お姉さん |
| 15. 请 | qǐng | (動) | (どうぞ)～してください |
| 16. 坐 | zuò | (動) | 座る |
| 17. 谢谢 | xièxie | (動) | ありがとう |

固有名詞



(一)

1. 佐藤进一 Zuǒténg Jìnyī
2. 江兴 Jiāng Xìng
3. 王丽丽 Wáng Lìlì
4. 张颖 Zhāng Yǐng

(二)

1. 中国 Zhōngguó
2. 日本 Rìběn
3. 上海 Shànghǎi

補充単語



- | | | | |
|--------|-------------|-----|-----------|
| 1. 留学生 | liúxuéshēng | (名) | 留学生 |
| 2. 公司 | gōngsī | (名) | 会社 |
| 3. 职员 | zhíyuán | (名) | 職員 |
| 4. 老师 | lǎoshī | (名) | 教員 |
| 5. 办事员 | bànshìyuán | (名) | 職員、事務員 |
| 6. 总经理 | zǒngjīnglǐ | (名) | 社長 |
| 7. 技术员 | jìshùyuán | (名) | 技術員、技術者 |
| 8. 秘书 | mìshū | (名) | 秘書 |
| 9. 她 | tā | (代) | 彼女 |
| 10. 叫 | jiào | (動) | (名前は)～と言う |
| 11. 谁 | shuí | (代) | 誰 |
| 12. 什么 | shénme | (代) | 何 |
| 13. 们 | men | (尾) | ～たち |
| 14. 都 | dōu | (副) | みな |

文法解釈



一、“是”とその否定

「～(主語)が何なのか」を説明する時、「～(主語)」と「何なのか」の間に“是”を置きます。「～(主語)」が「どのようなのか(様子)」, また「どうするのか(動作)」などを説明する文では、使いません。

- 例: (1) 佐藤是日本人。(佐藤さんは日本人です。)
 (2) 她不是日本人。(彼女は日本人ではありません。)
 (3) 他是总经理。(彼は社長です。)
 (4) 张小姐不是老师。(張さんは先生ではありません。)

二、疑問文: “...吗?”

疑問文は、文の最後に“吗”をつければ、できあがりです。日本語の「～か」に